

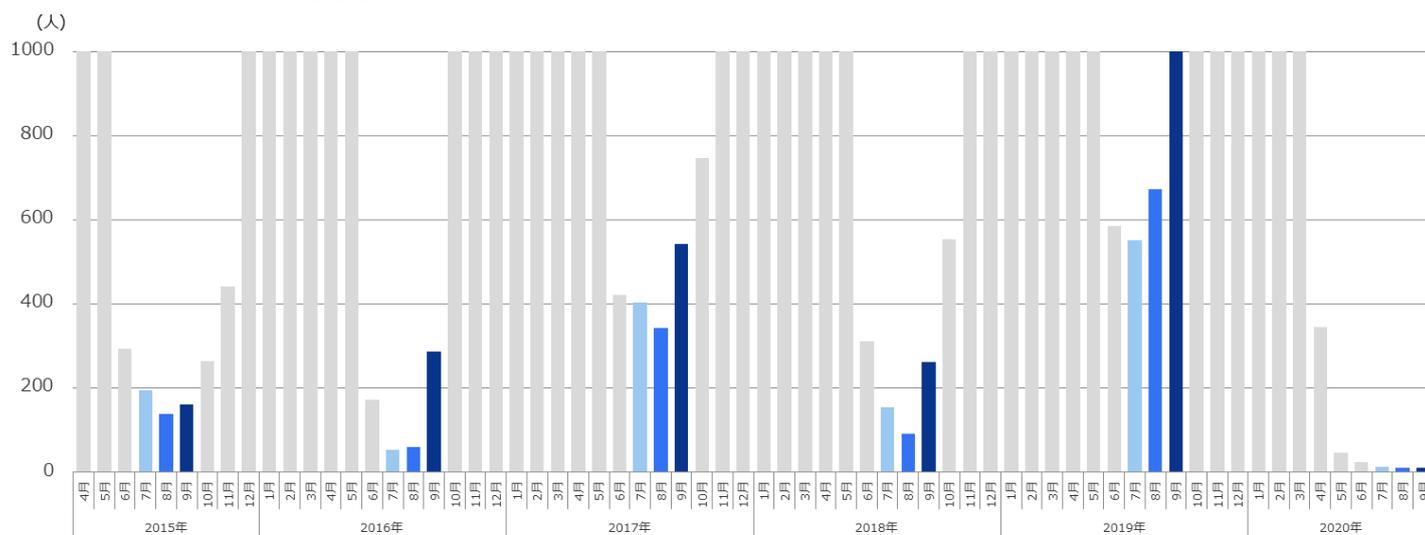
## インフルエンザの流行開始が遅れている？ 平均処方日数、患者数は落ち着きを取り戻す ～JMIRI 処方情報データベースにおける調査より～

医療情報サービスを手がける株式会社医療情報総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章、以下 JMIRI）は、独自に運用する「JMIRI 処方情報データベース」の2020年9月データを基に、新型コロナウイルスの感染拡大が処方箋データに与えた影響を調査・分析しました。

### 1. 2020年インフルエンザの流行開始はしばらく先か

猛暑がひと段落し、過ごしやすい季節になってまいりました。この時期気になってくるのがインフルエンザの流行です。例年、インフルエンザ治療薬の処方患者数は7～8月に最も少なくなり、9月から徐々に増える傾向ですが、今年は少し状況が異なるようです。2015年以降の9月のインフルエンザ治療薬処方患者数を比較すると2020年9月は例年と比べて大幅に減少しており、2015年～2019年の9月平均の約60分の1、前年同月比では約200分の1となりました。新型コロナウイルスを意識した感染予防が季節性ウイルス感染症の蔓延を防いでいるのではないのでしょうか。しかし、インフルエンザの本格的な流行はこれからであり、今後数ヶ月間は動向を注視していく必要があると考えます。

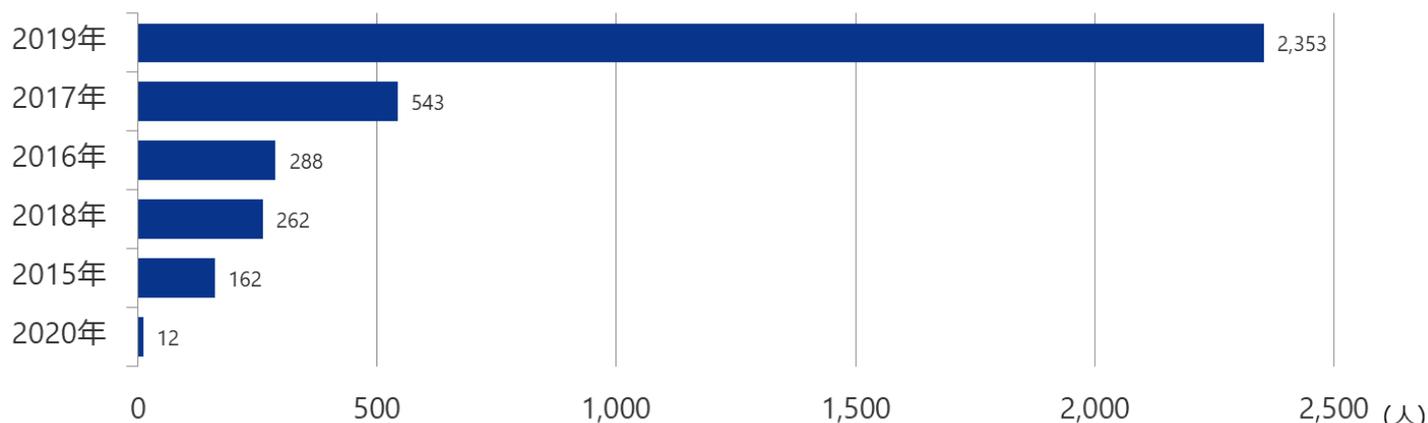
#### ■インフルエンザ治療薬処方患者数推移



株式会社医療情報総合研究所 JMIRI 処方情報データベース

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、バロキサビルを処方された患者を対象として分析  
患者数は JMIRI 処方情報データベースに登録されている調剤薬局で調剤を受けた患者の数

## ■ 9月のインフルエンザ治療薬処方患者数(2015年以降)



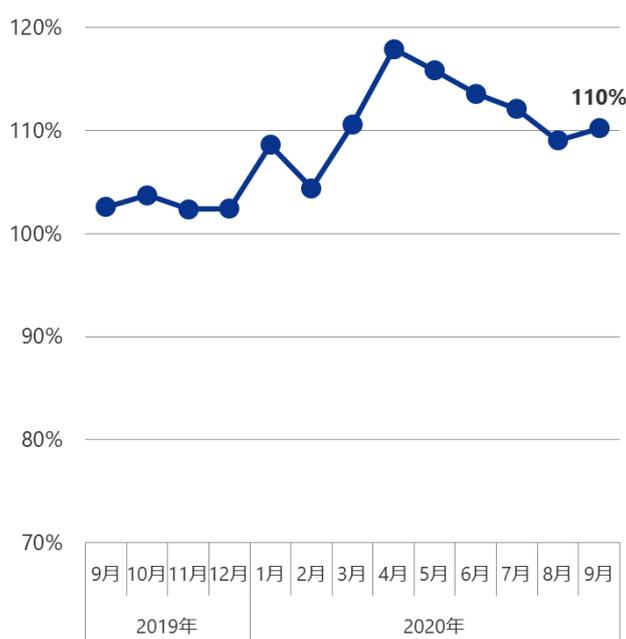
株式会社医療情報総合研究所 JMIRI 処方情報データベース

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、バロキサビルを処方された患者を対象として分析  
患者数は JMIRI 処方情報データベースに登録されている調剤薬局で調剤を受けた患者の数

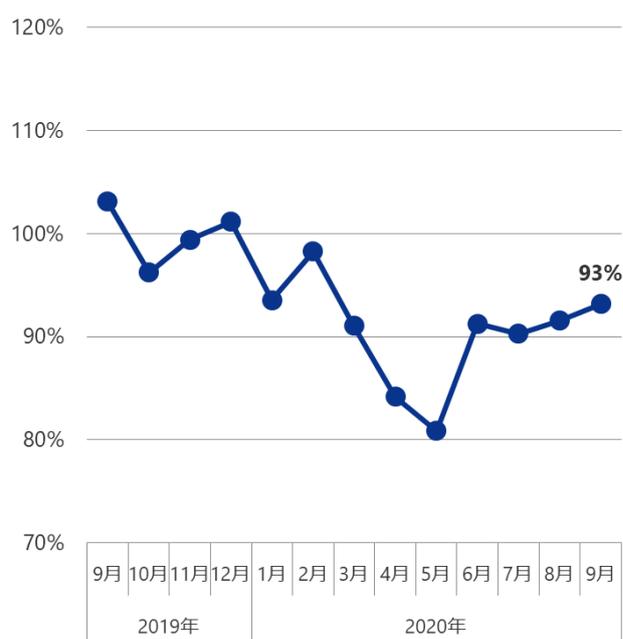
## 2. 処方日数、患者数共に動きが穏やかに

9月の平均処方日数は前年同月比 10%増(110%)、患者数は前年同月比 7%減(93%)となりました。医療機関における一回あたりの平均処方日数は5月以降減少傾向にありましたが、9月は前月比1pt増となり減少に歯止めがかかったようです。9月に処方を受けた患者数はやや増加したものの前年同月比90%前半で推移しています。「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」(以下 緊急事態宣言)が全面的に解除された5月以降、感染拡大前の状況に戻りつつありましたが、今後は現在の水準(平均処方日数10%増、患者数5~10%減)で推移することが予想されます。

### ■ 一回あたりの平均処方日数の前年同月比



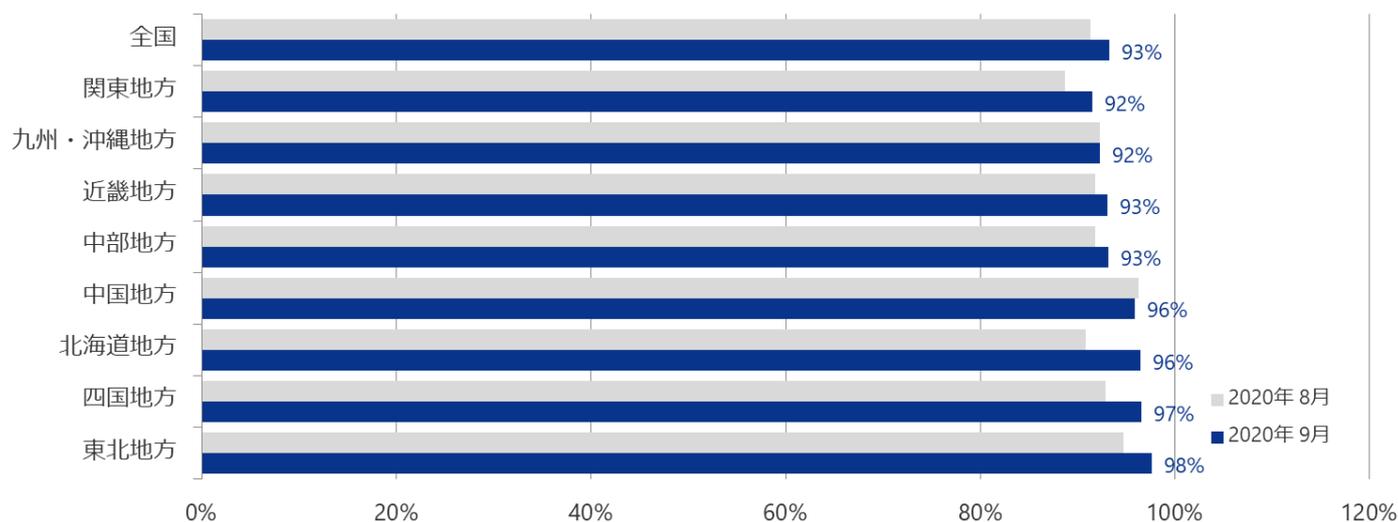
### ■ 患者数の前年同月比



株式会社医療情報総合研究所 JMIRI 処方情報データベース

患者数の前年同月比を地域別に見ると、新型コロナウイルス新規感染者数の多い地方でやや低い傾向が見られるものの、感染者の多い関東地方も前年同月比 92%まで回復いたしました。With コロナを意識した New Normal な生活様式が浸透し、医療機関の受診患者数は新型コロナウイルスの感染状況に敏感に反応することは少なくなったようです。

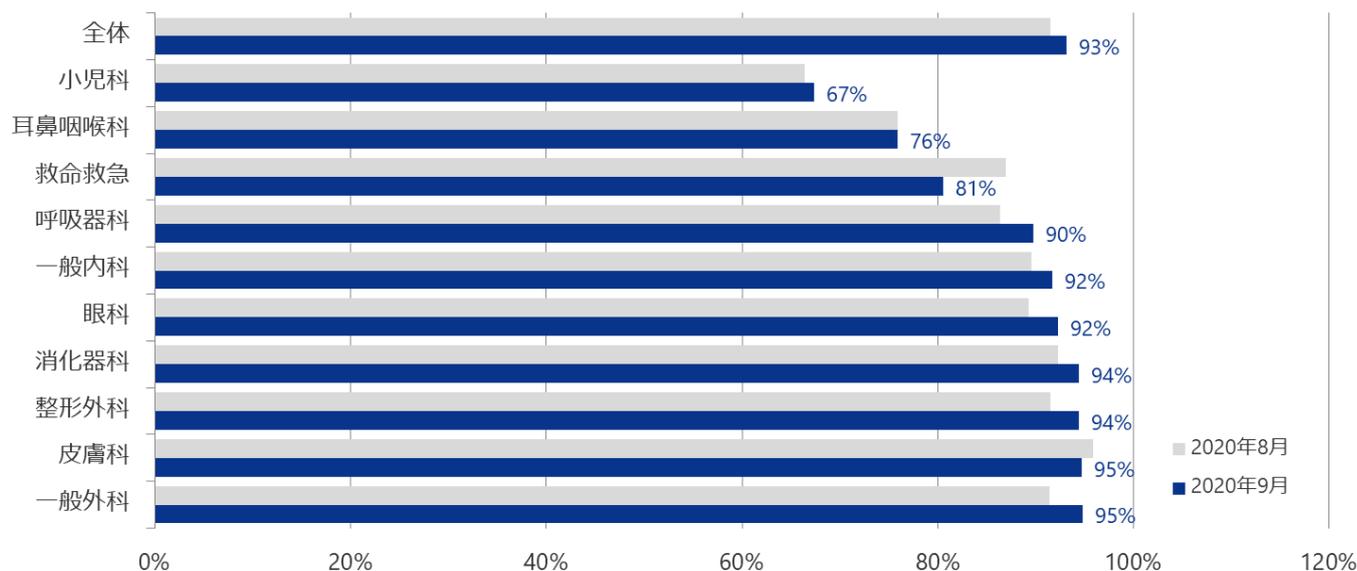
### ■地域別患者数の前年同月比



株式会社医療情報総合研究所 JMIRI 処方情報データベース

患者数の前年同月比を診療科別に見ると、8月と比較し9月は回復傾向にある診療科が多い中、小児科・耳鼻咽喉科はあまり動きがありませんでした。両診療科は6月以降この傾向が続いており、現在の水準がコロナ禍における受診患者数の平均的な値になることが想定されます。

### ■診療科別患者数の前年同月比



株式会社医療情報総合研究所 JMIRI 処方情報データベース

JMIRI の全診療科(30種)より2020年9月の前年同月比が低い10診療科を抽出

新型コロナウイルスの感染拡大により私たちの生活は大きく変化し、現在まで様々な行動を制限されてきました。10月には疲弊した景気・経済を再興させることを目的としたGo Toトラベル、Go Toイートキャンペーンが本格的に開始され、今後人の動きが活発になってくることが想定されます。手洗い・うがい、マスクの着用など、過去に例を見ない水準で衛生管理が徹底されている2020年秋冬、医療はどのように変化していくのでしょうか。

JMIRIは国内で初めて「処方箋データベース」の運用を開始し、14年間のデータを用いて迅速な解析データの提供を行っています。医療データから見える世の中を今後も発信していきます。

#### 本件に関するお問い合わせ先

---

株式会社医療情報総合研究所 企画開発部 鹿島田  
Eメール: [cs@intage.com](mailto:cs@intage.com) Tel:03-5294-5990

#### 株式会社医療情報総合研究所 会社概要

---

会社名 : 株式会社医療情報総合研究所 (略称: JMIRI/ジェイミリ)  
所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 13階  
代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章  
設立日 : 2005年7月14日  
資本金 : 1億8,825万円 (株式会社インテージヘルスケア 100%出資)  
事業内容 :

当社は2005年に設立以来、「患者中心の医療・健康情報ネットワークに基づく患者指向のマーケティング支援」をコンセプトに、医療情報(処方情報、患者情報、医師・薬剤師の声)の収集、解析、および提供・販売を行っております。

インテージグループ内にある医療用医薬品関連のファクトデータ事業を2020年7月、JMIRIに集約。今後、新たなソリューションの開発に注力してまいります。

URL : <https://www.jmiri.jp/>

---